

平成29年度 e-モニターアンケート 活用事例

No.	タイトル	担当課	活用状況 (リストから選択)	具体的な活用事例
1	地産地消、食育と自転車保険に関するアンケート	くらし・交通安全課	⑥その他	・全国では、自転車事故による高額損害賠償事例が発生するなか、条例による自転車保険への加入を義務化する自治体が増えており、三重県における自転車保険の加入に関する条例制定の必要性についての検討材料として使用した。
		フードイノベーション課	②計画書などの資料として活用	・県民カビジンの指標となっている「魅力ある県産農林水産物や加工品が販売されていると感じる県民の割合」の実績値を把握するために活用した。 ・「第3次三重県食育推進計画」の目標の一つである「生活習慣病の予防や改善のための食生活を実践する人の増加」の実績値を把握するために活用した。
2	博物館(MieMu)と消費者トラブル等に関するアンケート	くらし・交通安全課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・県民が実際に体験した悪質商法と、その際の行動にかかる調査を行い、悪質商法の実態と消費生活相談窓口の認知度を検証し、啓発活動の参考とした。 (啓発への活用例) ○架空請求に対する対処方法を周知するため、着ぐるみ「ダンコムシ」を制作。 ○「ダンコムシ」を利用した30秒CMを制作。テレビ、映画館で放映し、架空請求に対する対処方法及び消費者ホットライン「188」をPR。 ○消費者ホットライン「188」の名称入りの啓発物品を作成し、市町等の消費生活相談窓口をPR。
		三重県総合博物館	⑥その他	・当館の評価制度において、「当館の認知度」が指標として入っているため、経年での変化を知るためにも毎年調査を行っている。 ・広報物の配布先の見直しや、来館されていない県民の方のニーズを把握するために活用した。
3	みえ森と緑の県民税と介護に関するアンケート	長寿介護課	②計画書などの資料として活用	・県民の介護に対する意識調査を行い、その結果については第7期三重県介護保険事業支援計画、第8次三重県高齢者福祉計画(みえ高齢者元気・かがやきプラン)に記載した。
		みどり共生推進課	⑤事業の見直しにあたっての検討材料として活用	・みえ森と緑の県民税条例に基づき、概ね5年ごとに行われる施行状況の検討の参考資料として活用し、多くのご意見が寄せられた「みえ森と緑の県民税の広報を充実させること」については、みえ森と緑の県民税評価委員会からの答申に盛り込まれた。
4	認知症に対する理解についてのアンケート	長寿介護課	②計画書などの資料として活用	・第7期三重県介護保険事業支援計画、第8次三重県高齢者福祉計画(みえ高齢者元気・かがやきプラン)において県の認知症施策を検討するための資料とした。 ・認知症に関すること全般や県の施策についての周知度を調査することで、認知症に関する効果的な普及啓発を行ううえでの参考とした。また、調査結果を県の認知症施策推進会議の資料とし、認知症に関する普及啓発を進めるための検討を行った。

No.	タイトル	担当課	活用状況 (リストから選択)	具体的な活用事例
5	三重県議会中継と斎宮に関するアンケート	議会事務局企画法務課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・議会中継への手話通訳導入についての参考資料として活用した。
		斎宮歴史博物館	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・当博物館への訪問回数や認知度を地域別や年齢別に分けて調査することにより、認知度の低い地域で事業を計画したり重点的に広報を行う地域を決める際の参考としている。
6	少子化対策と計量についてのアンケート	少子化対策課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・「三重県子ども条例」や「希望がかなうみえ 子どもスマイルプラン」の認知度を把握するとともに、男性の育児取得など男性の育児参画に係る県民の認識を知る資料として活用した。
		計量検定所	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・小学生を対象に行った「夏休み子ども計量教室」の企画内容の参考とした。
7	運動・スポーツと文化振興等に関するアンケート	文化振興課	②計画書などの資料として活用	・「新しいみえの文化振興方針」に基づく取組の評価に活用した。
		スポーツ推進課	②計画書などの資料として活用	・三重県スポーツ推進計画(H27～H30)において、「週1回以上の運動・スポーツの実施率」や「スポーツを通じて夢や感動が育まれていると感じる県民の割合」の向上を目標に掲げており、各年度の数値を把握するために活用している。
8	三重県議会議員の選挙区及び定数とダイバーシティ社会、サイバーセキュリティに関するアンケート	議会事務局企画法務課	⑥その他	・選挙区調査特別委員会の審議の参考資料として活用した。
		ダイバーシティ社会推進課	②計画書などの資料として活用	・平成29年度に策定したダイバーシティみえ推進方針の検討資料として活用したほか、ダイバーシティ社会の実現に向けた今後の取組方策の検討に活用している。
		警察本部 サイバー犯罪対策課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・県民のサイバーセキュリティ対策に係る現状、課題等を把握し、サイバーセキュリティ対策に関する産学官の枠組み「三重サイバーセキュリティ・アイザック」を構築するための資料として活用した。 ・県民のサイバーセキュリティに対する意識向上のための広報啓発資料として活用した。

No.	タイトル	担当課	活用状況 (リストから選択)	具体的な活用事例
9	障がい、GAPと防犯に関するアンケート	障がい福祉課	②計画書などの資料として活用	・「みえ障がい者共生社会づくりプラン(2018年度～2020年度)」の策定に係る検討資料として活用するとともに、同プランの数値目標の一つである「障がい者に対する理解が進んでいると感じる県民の割合」を把握するために活用した。
		くらし・交通安全課	②計画書などの資料として活用	・「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」における活動指標としている。
		農産園芸課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・GAP認証の認知度等を把握し、「三重県における農産物のGAP推進方針」に基づき実践している消費者に向けた情報発信の取組の参考として活用している。
10	三重県の食に関する取組について	健康づくり課	②計画書などの資料として活用	・「第3次三重県食育推進計画」の目標の一部である「栄養バランス等に配慮した食生活を実践する人の割合」「生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する人の割合」を把握するために活用した。
		農産物安全・流通課	②計画書などの資料として活用	・「三重県食の安全・安心確保行動計画」の「現状と課題」に、e-モニターアンケートの結果を反映させるとともに、同計画内の施策の「取組方向」について見直しを行う際の参考にしている。 ・食の安全・安心確保に関する情報提供等、取組が効果的に行われるよう、検討材料として活用している。 ・「第3次三重県食育推進計画」の目標の一つである「県の「食の安全・安心」の取組の認知度の増加」の実績値を把握するために活用している。
11	三重県議会の活動及び人権、県の広報に関するアンケート	議会事務局企画法務課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・県民の関心や認識度に関する資料として、また、今後の議会活動の参考資料として活用しており、アンケートの結果を参考に、「三重県議会の活動10大ニュース」を選定した。
		人権課	⑤事業の見直しにあたっての検討材料として活用	・県民の「人権尊重社会実現に関する意識」や、「人権課題に対する関心」等を把握し、今後の啓発活動など人権施策の推進を図るとともに、行動プランの改定に向けての参考資料として活用した。
		広聴広報課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・県民の情報入手状況等を把握し、「県データ放送」契約満了後の情報発信など、今後の広聴広報の充実をはかるための参考資料として活用した。

No.	タイトル	担当課	活用状況 (リストから選択)	具体的な活用事例
12	県税の広報と防犯カメラに関するアンケート	税務企画課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・自動車税の納期内納付促進の広報において、納付場所や納付方法等の認知度から、今後の広報取組の参考とした。 ・差押え等の滞納処分に関する質問の回答結果をもとに、滞納者に対する今後のさらなる厳正な対応を行ううえでの参考とした。
		警察本部 生活安全企画課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・県民の方々が防犯カメラの有効性や効果等をどのように考えているかを把握することができ、アンケート結果から、防犯カメラ設置の必要性等を裏付ける資料として活用している。
13	三重県産米とユニバーサルデザインに関するアンケート	地域福祉課	②計画書などの資料として活用	・第3次三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進計画の指標としている。現在、第4次三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進計画を策定中で、継続して指標とする予定である。
		農産園芸課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・県産米の消費(地産地消)拡大に向けて、各市町や、県内の主要米卸売事業者等が参加する県産米推進協議会に対して地域毎の消費動向等の分析結果について情報提供を実施し、今後の取組にあたっての参考資料として活用した。
14	男女共同参画と結婚応援、自然体験などについてのアンケート	少子化対策課	②計画書などの資料として活用	・国の地域少子化対策重点推進交付金により実施した「#思いやりアクション」事業の成果を測るための資料として活用した。
		ダイバーシティ社会推進課	②計画書などの資料として活用	・県内の男女共同参画に関する県民意識の経年変化を捉えた唯一のデータであり、毎年9月に発行している「三重県男女共同参画年次報告書」の報告データや、県議会常任委員会への報告資料として活用している。また、男女共同参画基本計画の改定時にも、本データを基礎資料として活用している。
		農山漁村づくり課	③事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	・自然体験についての関心や情報の入手手段を把握し、イベントの企画や情報発信の参考として活用した。